

自民総裁に菅氏

驚くほど中身なし



共産党・志位委員長がコメント

日本共産党の志位和夫委員長は9月14日の記者会見で、自民党総裁選で菅義偉官房長官が同党の新総裁に選出されたことを受け、「この国をどうするのかについて、菅氏なりのビジョンを何一つ示せない、驚くほど訴えに中身がない」などとコメントを発表しました。紹介します。

一、「安倍政権の継承」を最大の看板に掲げた菅氏を総裁に選んだということは、自民党全体がこの道を選択したということだ。

しかし、内政、外交、政治モラル、コロナ対策、どの問題をとっても「安倍政治」の行き詰まりは明らかであり、行き詰まった道を「この道しかない」と突き進むことに未来はない。

そのことは、菅氏が、この国をどうするのかについて、菅氏なりのビジョンを何一つ示せない、驚くほど訴えに中身がないことにも示されている。

一、菅氏がもう一つ強調したことは、「自助、共助、公助」、すなわち「自己責任」の強調だった。しかし、国民に「自助」を求めただけだったら政治は何のためにあるのか。そんな政治に存在価値はない。

国民に「自己責任」を押し付ける冷酷な新自由主義の暴走が、菅体制のもとで、これまでよりいっそうひどくなることを強く警戒しなければならぬ。

一、こうした人物に、日本の政治のかじ取りをまかせるわけにはいかない。市民と野党の共闘の体制をしっかりつくりあげ、総選挙で、菅体制を倒し、政権交代を実現するために全力をあげる。

「野党に政権を」本気で訴える共闘を

会見で志位氏は、結党される野党新党との連携について問われ、「この間の5年間の野党共闘の積み重ねの上に、バージョンアップする必要がある。野党として、自公政権にかわる政権構想をしっかりと示す。本気で『野党に政権を』とみんなで訴えることが大切だ。そういう話し合いをやっていききたい」と述べました。

記者会見の動画は
こちらから→



安倍政治の継承では希望なし!

市民+野党で 新しい政治を!!



参議院議員(東京選挙区選出)
やまぞえ・たく

山添 拓

日本共産党



ご意見・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590
2020年9月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

自民総裁に菅氏

驚くほど中身なし

共産党・志位委員長がコメント



日本共産党の志位和夫委員長は9月14日の記者会見で、自民党総裁選で菅義偉官房長官が同党の新総裁に選出されたことを受け、「この国をどうするのかについて、菅氏なりのビジョンを何一つ示せない、驚くほど訴えに中身がない」などとするコメントを発表しました。紹介します。

一、「安倍政権の継承」を最大の看板に掲げた菅氏を総裁に選んだということは、自民党全体がこの道を選択したということだ。

しかし、内政、外交、政治モラル、コロナ対策、どの問題をとっても「安倍政治」の行き詰まりは明らかであり、行き詰まった道を「この道しかない」と突き進むことに未来はない。

そのことは、菅氏が、この国をどうするのかについて、菅氏なりのビジョンを何一つ示せない、驚くほど訴えに中身がないことにも示されている。

一、菅氏がもう一つ強調したことは、「自助、共助、公助」、すなわち「自己責任」の強調だった。しかし、国民に「自助」を求めただけだったら政治は何のためにあるのか。そんな政治に存在価値はない。

国民に「自己責任」を押し付ける冷酷な新自由主義の暴走が、菅体制のもとで、これまでよりいっそうひどくなることを強く警戒しなければならぬ。

一、こうした人物に、日本の政治のかじ取りをまかせるわけにはいかない。市民と野党の共闘の体制をしっかりとつくりあげ、総選挙で、菅体制を倒し、政権交代を実現するために全力をあげる。

「野党に政権を」本気で訴える共闘を

会見で志位氏は、結党される野党新党との連携について問われ、「この間の5年間の野党共闘の積み重ねの上に、バージョンアップする必要がある。野党として、自公政権にかわる政権構想をしっかりと示す。本気で『野党に政権を』とみんなで訴えることが大切だ。そういう話し合いをやっていきたい」と述べました。

記者会見の動画は
こちらから→



安倍政治の継承では希望なし! 市民+野党で 新しい政治を!!

東京
民報

ご意見・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590
2020年9月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

日本共産党